

様式3 厚木市報道資料 (冊子完成、調査報告書、工事完成等)		発信日	
		令和3年12月24日	
1	件名	相川分署と南毛利分署の供用開始について	
2	冊子内容 調査概要 工事概要	<p>【相川分署】 (1)移転先 下津古久 602 番地 1 (2)供用開始日 令和3年12月24日(金) (3)敷地面積 2286.40 m² (4)分署庁舎 延べ面積 922.10 m² 鉄筋コンクリート造 地上2階 (5)自家用給油取扱所・訓練塔 併設</p> <p>【南毛利分署】 (1)移転先 長谷 673 番地 5 (2)供用開始日 令和4年1月14日(金) (3)敷地面積 2610.74 m² (4)分署庁舎 延べ面積 772.79 m² 鉄筋コンクリート造 地上2階 (5)消防団器具置場・訓練塔 併設</p>	
3	目的 背景	あらゆる災害に迅速・的確に対応し、市民の命と財産を守るため、消防・防災の拠点施設として機能を強化し、二つの庁舎を同時期に新築整備しました。	
4	PRしたい 内容、事業の ポイント	<p>【相川分署】 災害時の消防機能継続に万全を期するため、自家用給油取扱所を備える他、大型の拠点機能形成車を配備し、本市南部の消防・防災の拠点施設として機能強化につなげます。</p> <p>【南毛利分署】 県道・市道両方向に出動可能な車両動線を確保し、より迅速な出動に繋げる他、分署庁舎を有効活用した訓練施設を設置し、消防隊員の災害対応能力の向上を目指します。 また、消防団第7分団第6部器具置場を併設します。</p>	
5	予算	新築工事費 【相川分署】568,788千円・【南毛利分署】486,948千円	
6	添付資料	庁舎外観写真	
7	問合せ先	部課名	消防本部 消防総務課 岡田 政弘
		電話	(046) 223-9366

相川分署・南毛利分署 供用開始

～消防・防災拠点施設としての機能強化～

相川分署



南毛利分署



相川分署



自家用給油施設

大規模災害時の消防機能継続のため
燃料確保を図る



拠点機能形成車配備

消防活動を後方から支援する
拠点機能形成車と大型資器材倉庫



南毛利分署



訓練施設

分署庁舎を有効活用した訓練施設



消防団第7分団第6部器具置場

消防団との併設施設。
同一敷地内で消防団との合同訓練も可能

相川分署・南毛利分署 供用開始

～消防・防災拠点施設としての機能強化～

相川分署

南毛利分署



自家用発電機

停電時の消防機能を維持



太陽光発電設備

カーボンニュートラルに向けた取り組み

完全個室の仮眠室

限られた仮眠時間でも、体力回復



女性職員仮眠室

執務室は作戦室へ

執務室には、発災時すぐに対策会議ができるフリーアドレスデスクを導入



相川分署



南毛利分署